

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

○はい ・ △どちらともいえない ・ ×いいえ

	チェック項目	集計（回答数）				集計（割合）		
		はい	どちらでもない	いいえ	回答数	はい	どちらでもない	いいえ
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	② 職員の配置数は適切であるか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	1	7	57%	29%	14%
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDC A サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1	0	7	86%	14%	0%
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3	0	7	57%	43%	0%
適切な支援の提供	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	1	7	86%	0%	14%
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	1	7	57%	29%	14%
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
関係機関や保護者との連携	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	7	86%	14%	0%
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	㉒ 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	6	0	7	14%	86%	0%
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	0	7	43%	57%	0%
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1	0	7	86%	14%	0%
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	0	7	86%	14%	0%
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	1	2	4	7	14%	29%	57%
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	7	0	7	0%	100%	0%
保護者への説明責任等	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者等と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	1	7	71%	14%	14%
	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	3	7	14%	43%	43%
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	5	2	0	7	71%	29%	0%
非常時等の対応	㉟ 個人情報に十分注意しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	2	7	29%	43%	29%
	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	7	100%	0%	0%
非常時等の対応	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2	0	7	71%	29%	0%
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	0	7	71%	29%	0%
非常時等の対応	㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	3	0	7	57%	43%	0%

**集計結果**  
**7 / 7 回収率 100%**

<改善目標、工夫している点>

- ①： ・身体を使った活動にも取り組める広さはある。 ・指導訓練室の床面積は約138㎡とのこと。児童発達支援において、一人当たり2.47㎡求められていることを考えると適切であると思う。  
・限られたスペースで活動の時間をずらしたり、パーティションを使用し、工夫している。
- ②： 送迎も支援もできる十分な配置である。 ・送迎等で一時的に少なくなることはあるが、以前より増えている。
- ③： ・事業所内には段差がない。 ・1Fは階段があり、車いすの方はご利用が難しい。事業所は段差もなく、心配は少ない。 ・現状は問題無いが、車いすの方にはトイレが少し狭いかもしれない。
- ④： ・長期的な目標設定と振り返りは、年度始めに事業計画を基に行い、全職員が参加している。日々の業務改善については、朝礼等で話し合っている。 ・朝礼で意見を出し合っており、相談もしやすい環境である。
- ⑤： ・いただいた意見は共有し、必要があれば改善策を考えている。
- ⑥： ・結果を掲示したり、HPに掲載している。
- ⑦： ・外部評価を行っているかとは思いますが、自分は十分把握できていないと感じる。
- ⑧： ・事業所内の研修や外部研修に積極的に参加している。 ・事業所内での研修や施設外の研修に参加しており、外部で受けた研修は伝達研修を行い、共有している。
- ⑨： ・一人一人ニーズを伺い、ケース会議を行い、作成している。
- ⑩： ・フェイスシートを活用している。 ・知能検査や発達検査等のツールは使用しておらず、聞き取りや行動観察による方法をとっている。
- ⑪： ・集団活動について、皆で話し合って決めている。
- ⑫： ・新しいアイデアはどんどん取り入れている。話し合う場も設けることができている。 ・活動意欲につながるように、選択肢を増やしたり、新しいことを取り入れたり工夫に努めている。
- ⑬： ・利用時間に合わせてスケジュールを変更し、メリハリのある活動を工夫している。 ・長期休暇・休日は、S S Tをしたり、散歩等も行っている。
- ⑭： ・行うよう努めている。
- ⑮： ・毎日具体的な支援について話し合っており、対応を統一できるようにしている。 ・難しい場合は、個別に対応している。 ・朝礼で打ち合わせをして確認している。変更や追加がある場合は、その都度報告・周知している。
- ⑯： ・送迎等により難しいことが多い為、個別で対応したり、メモ等を活用して対応している。 ・勤務の都合上、当日に難しい場合は、翌日の朝礼時に振り返りを行っている。長期休暇中は引き継ぎノートを活用している。
- ⑰： ・連絡帳には、分かりやすい記載を心がけている。 ・気になる点等は、職員間で話し合う等している。
- ⑱： ・ケース会議にて、前回の目標の振り返りを行っている。
- ⑲： ・行うよう努めている。
- ⑳： ・事業所での様子をモニタリング時等はお伝えしている。 ・担当者会議の内容についても周知できていると思う。 ・さまざまなところが集まる規模の会議までは機会はなかったと認識している。
- ㉑： ・朝礼にて情報共有をしている。また、トラブル発生時は、すぐに報告・相談をし、指示を仰いで連携を図りながら対応している。 ・何かあれば、管理者や他の職員に聞くと必ず伝えてくれる。
- ㉒： ・現在は医療的ケアを必要とする児童はいないが、かかりつけ医を伺うようにしている。 ・就職・異動してきてから、医療的ケアが必要な児童を受け入れたり、支援をする機会はなかった。
- ㉓： ・現在は機会が無かった（保育園や幼稚園から小学校への移行期の児童の受け入れが無い為）。 ・必要に応じて努めるが、今年度は対象者がいない。 ・相談支援事業所を通して、情報共有と相互理解に努めている。
- ㉔： ・必要に応じ、移行先に情報提供を行っている。
- ㉕： ・専門機関主催の研修等を受けており、研修内容を共有している。 ・研修に参加させていただいた。
- ㉖： ・近隣の図書館や公園に出かけ、関わることもあるが、交流まではできていない。 ・感染症対策に努めている中で、機会を設けることは難しかった。
- ㉗： ・私自身は参加していないが、法人で参加している人はいるかもしれない。 ・参加の機会がほとんどない。
- ㉘： ・連絡帳でお伝えし、送迎時に直接お話を伺ったりして共有している。 ・送迎時や連絡帳にて詳しくお伝えし、ご家庭や学校での様子を伺っている。
- ㉙： ・必要に応じて、努めている。 ・職員がペアレント・トレーニングを実施するに至っていない。他機関での研修をお知らせし、事業所に掲示している。家族支援のプログラムまでは実施していないが、相談しやすい関係作りや支援の提案に努めている。
- ㉚： ・契約時にお伝えしている。 ・契約時や必要に応じて努めている。
- ㉛： ・ご相談があればお伺いし、何かお手伝い等できることがあれば、事業所からも本人にアプローチしている。 ・努めている。また、ご家族様の様子も職員間で可能な範囲で共有し、さまざまな職員が対応することでチームで対応することを意識している。
- ㉜： ・新型コロナウイルス等の感染症予防の視点から実施できていない。 ・感染症対策の為、多人数での開催は控えていた。イベントによって、ご家族様にも声をかけ、少しでも交流の場にできるよう努めた。
- ㉝： ・今年度、苦情は無かったが、苦情解決については契約時に説明したり、普段から見やすい場所に掲示物を貼り出し、必要に応じて内容の更新を行っている。 ・苦情でなくても、ご家庭よりいただいたご意見は、職員間で共有し、改善に努めている。
- ㉞： ・会報の発行はしていないが、お知らせの配付や連絡帳を通して活動の概要や行事予定等を発行している。 ・会報は無いが、行事等については、決まり次第早めにお知らせできるよう心がけている。また、年間の開所予定等もお知らせしている。  
・会報の発行はしていない。イベント情報等、必要に応じてお知らせ配付やカリヨン通信（メール配信）を活用し、情報発信を行っている。
- ㉟： ・一人一人が意識し、努めている。
- ㊱： ・個々に合わせて対応に努めている。
- ㊲： ・感染症対策により、十分には取り組めていない。 ・立地もあり、地域住民というのは難しい。 ・法人全体でのイベントは開催があったが、事業所単体での実施は難しかった。
- ㊳： ・必要に応じて周知に努めている。
- ㊴： ・定期的に避難訓練を実施している。 ・実際に避難する訓練の他に、定期的に「防災週間」として、防災をテーマにした読み聞かせやヘルメットの着用訓練を集団活動時に実施している。 ・今年度は、防災食の試食等も行った。
- ㊵： ・毎月虐待防止の自己チェックシートを用いて振り返りを行い、年に1回虐待防止の研修も参加している。 ・適宜行い、意識を高めている。
- ㊶： ・やむを得ず身体拘束を行う場合は、組織の決定に沿って対応を行うが、現時点では、該当の事例が無く、計画書への記載をしていない。 ・現在該当者はいないが、やむを得ない時は話し合い、説明をし、了解を得て記載することになっていく。
- ㊷： ・契約時にお伺いしている。 ・除去している食べ物はありますが、家庭では食べていたり、医師の指示書がある方はいない。 ・事前にアレルギーの有無や内容について伺い、定期的に変化等状況について伺うよう努めている。
- ㊸： ・ヒヤリハットは無いが、必要に応じて情報共有や話し合いに努めている。また、状況によっては、インシデント・アクシデント等で対応している。 ・朝礼等で事例の周知を行い、対応・対策について共有している。